

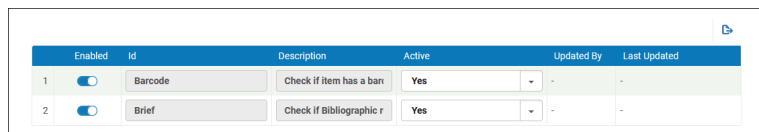
受領部署の検証の設定

受領部署の検証を設定するには、次の役職が必要です：

- 発注・受入オペレーター
- 統括システム管理者

物的なアイテムのバーコードと簡単な書誌レコードについて検証チェックを有効にできます。これらのチェックは、ユーザーが受領済アイテムリストを終了する際に処理されます。有効にすると、バーコードがない場合またはレコードが短い場合に、警告メッセージのダイアログボックスが表示されます。[物的資料の受領](#)を参照してください。（簡易レコードの詳細については、[簡単なレコードレベルを操作](#)を参照してください。）

受領部署検証マッピングテーブル（設定メニュー > 受入 > 全般 > 受領部署検証）で受領部署検証チェックを有効にします。マッピングテーブルの詳細については、[マッピングテーブル](#)を参照してください。



| Enabled | Id | Description | Active | Updated By | Last Updated |
|-------------------------------------|---------|--|--------|------------|--------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | Barcode | Check if item has a barcode | Yes | - | - |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Brief | Check if Bibliographic record is brief | Yes | - | - |

受領部署検証マッピングテーブル

検証を有効化または無効化するには、有効列でいいえまたははいを選択し、保存を選択します。sliderin有効列には効果がありません。検証オプションは次のとおりです：

- バーコード - リソースにバーコードがあるかどうかを検証します。
- 要約 - リソースの書誌レコードが簡潔かどうかを検証します。